

村内小学校・保育園で交通安全教室



人形を使って衝突の実演（南小）



右を見て、左を見て（東小）



手を上げて横断歩道を渡りましょう（第二保）



後ろもしっかり確認（南小）

4月から6月にかけて、村内の保育園・小中学校で村交通指導隊（加藤和美隊長）の指導の下、交通安全教室が行われました。

保育園では、横断歩道の渡り方を練習。みんなが園庭に描かれた横断歩道で練習する中、年長の園児たちは本物の道路と横断歩道を使って練習。「右を見て、左を見て、もう一度右を見て」と、指導員の指示に従い、慎重に道路を渡っていました。

小学校では、学年に合わせて教室を実施。1、2年生は道路横断の練習、3年生以上は自転車の運転講習、ビデオ学習をそれぞれ行いました。校庭に模擬道路や信号機を設置して行われた自転車講習では、合格した3年生に運転免許証が交付されました。



議場の見学に大よろこび

南小2年生が遠足で役場を訪問

5月20日、南小学校の2年生が遠足で役場を訪れました。

児童たちは、初めて役場の中に入って、いろんなものに興味津々。職員にも様々な質問をしていました。

見学した中で、特に楽しそうだったのが、議場の見学と屋上からの眺め。議場の見学では議長席に座ってみたり、議員席に座ってみたりと楽しそうに見学していました。また、屋上では、3階相当の高さからの眺めに大よろこびでした。



完成したトイレ

村内に3つ目の公衆トイレ完成

中野地区の利根沼田望郷ライン沿いに、公衆トイレと観光案内看板が完成しました。

村内に整備された公衆トイレとしては、望郷ライン沿（赤城原）、大規模農道沿（松ノ木平）に続き3か所目。周辺農家や利根沼田望郷ラインを利用する観光客用に建設されました。

建築様式は、県内産のスギなどを使用した和風建築で、男子用3、女子用2、多目的1の計6トイレを設置。ユニバーサルデザイン（身障者、健常者の区別無

く利用できる）のトイレとなりました。床面積は32・85㎡、総工費は13、629千円です。

また、利根沼田望郷ラインを通行する観光客やドライバーのために、トイレの敷地内に観光案内看板を整備。村内主要道や公共施設、観光施設などを記した高さ3・5メートル、幅2メートルの看板を設置しました。この看板は、県産材を使用し作られており、県の『ぬくもりサイン設置事業』により作成。村内3カ所に整備しました。

商工会のHPが新しくなりました

村商工会（石井敬治会長）のホームページ（<http://www.showa-shoko.or.jp/>）がリニューアルされました。

新しいホームページは、4月から公開されており、各部会の活動の様子や会員向けの研修会情報などが掲載されています。また、事業所紹介ページもありますので、紹介を希望する事業所（商工会員に限る）は村商工会 ☎23-2918まで、ご連絡ください。

根岸事務局長は「新しくなったホームページをたくさんの方々に見てもらい、

少しでも村の振興につながれば」と語ってくれました。

また、商工会では、村内加盟店で利用できる商品券を販売しています。贈答用や大会の景品などにも利用できますので、ぜひご利用ください。



新しくなったホームページ

平成17年度

高砂大学が開講

5月24日、高砂大学の第1回教室が村公民館大会議室で行われました。

出席したのは、前年度から受講生を含む33人です。

講義は独立行政法人国立病院機構沼田病院薬剤科長の熊倉先生が「最近の薬の話題」についてを演題に行いました。学生たちは、新薬が開発されてから、実際に病院などで使われるようになるまでの「治療実験」などについて説明を受け、興味深そうに話を聞いていました。



講演する熊倉薬剤科長